

レーザー電源の交換

何らかの理由により、レーザー電源を交換する場合の手順を説明します。

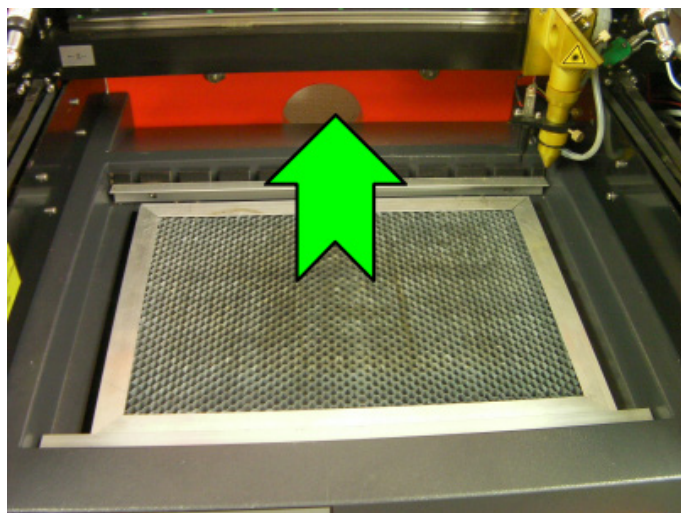
本技術資料では、RSD-SUNMAX-QS4030 のレーザー電源交換手順を記載します。その他の機種につきましては、取り付け位置、レーザー電源の形状が異なる場合がありますが、基本は同一ですので、適宜読み替えて下さい。

また、RSD-SUNMAX-QS4030 であっても、生産ロットにより、取り付け位置、配線色が異なる場合がありますので、その場合の適宜読み替えて下さい。

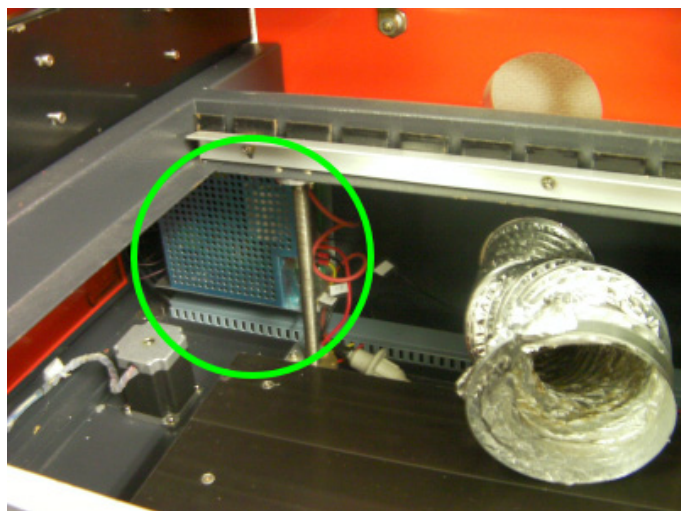
① 準備

レーザー加工機の電源を切り、機体背面にある、電源コンセントを外して下さい。この確認を怠ると、感電の危険があり、とても危険です。

② ハニカムテーブル、切断テーブルを取り外し、彫刻テーブルを下へ移動させます。

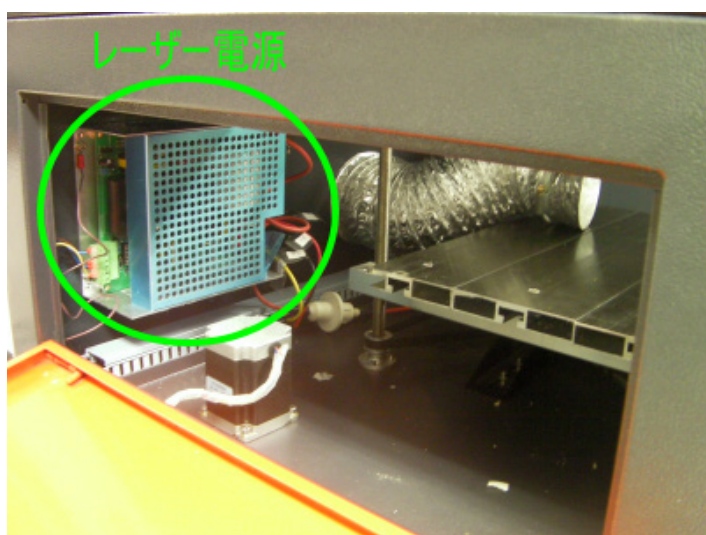


ハニカムテーブル、切断テーブルを取り外します。
左画像は、ハニカムテーブルが搭載されています。



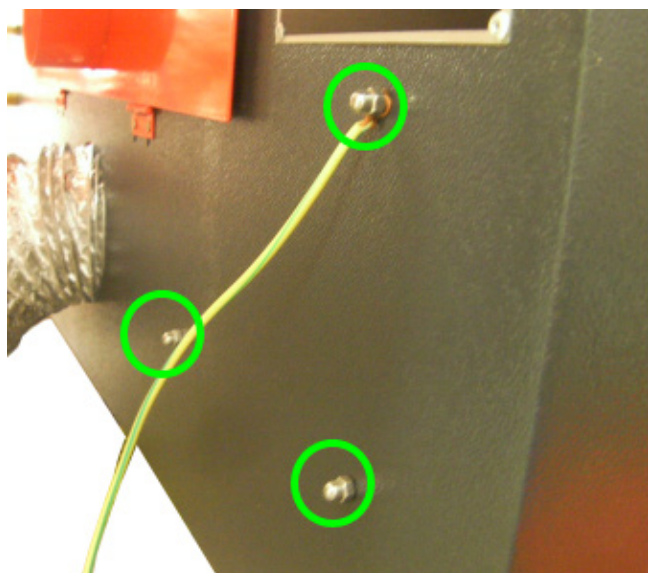
ハニカムテーブル、切断テーブルを取り外したら、Z 軸を下げて、ワークエリアからレーザー電源が見えるようにします。

③ 左下側面扉を開けます



左下側面扉を開けると、レーザー電源があります。

④ 機体背面の袋ナットを外します。



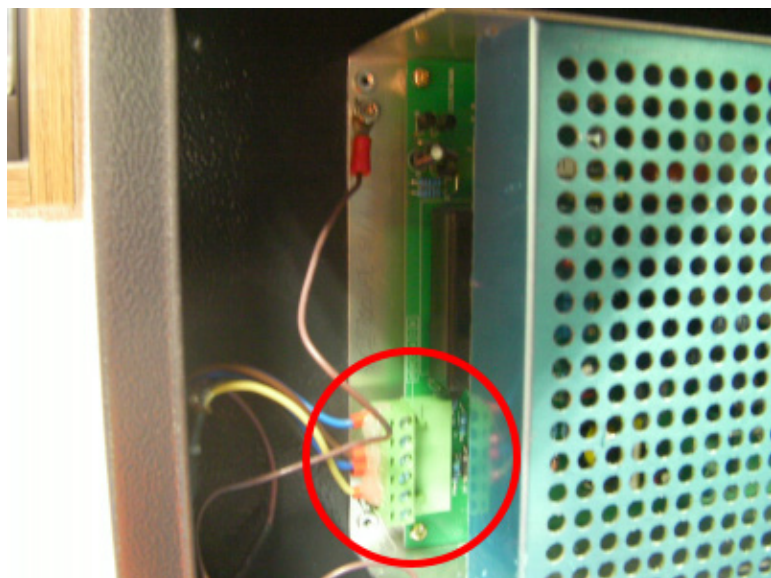
袋ナットは、機体内部にあるレーザー電源を固定するネジの飛び出し部分に取り付けられています。



これは機体にアース線を接続するために使用されます。

ロットにより、2つの場合と3つの場合がありますが、すべて外して下さい。

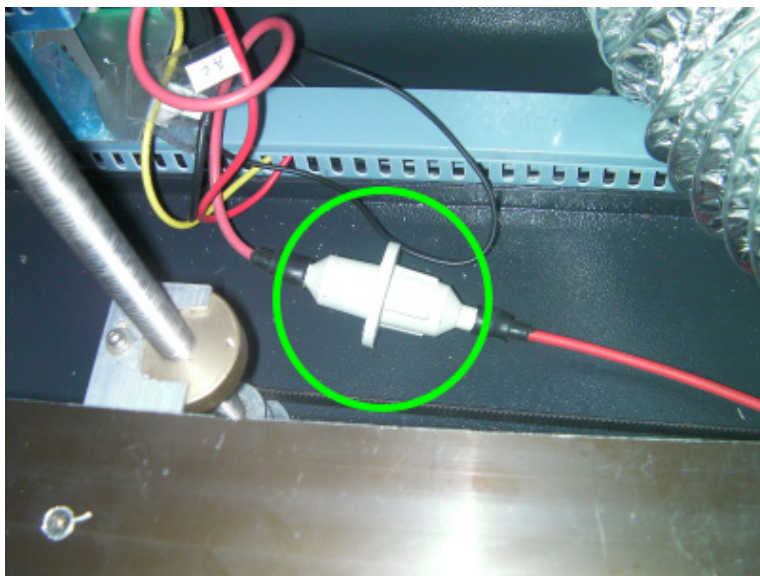
⑤ レーザー電源の信号線を外します



開いている左下側面扉から手を入れ、外します。
緑色のコネクタの側面を指でつまんで
引っ張れば、簡単に外れます。

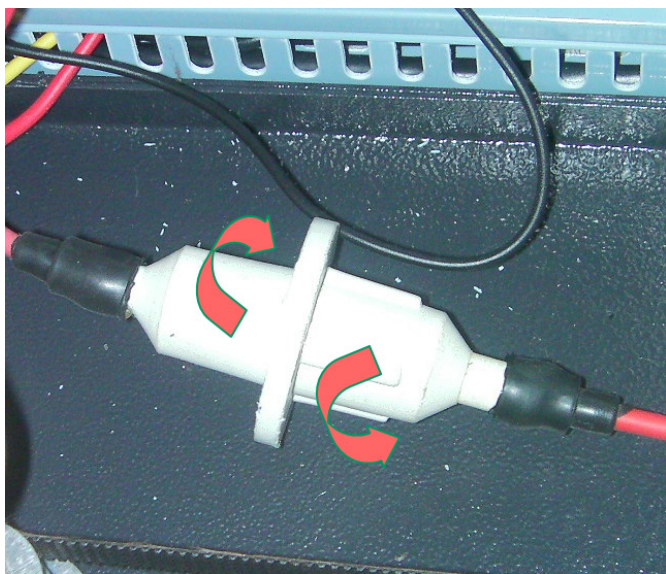


⑥ アノード線を外します

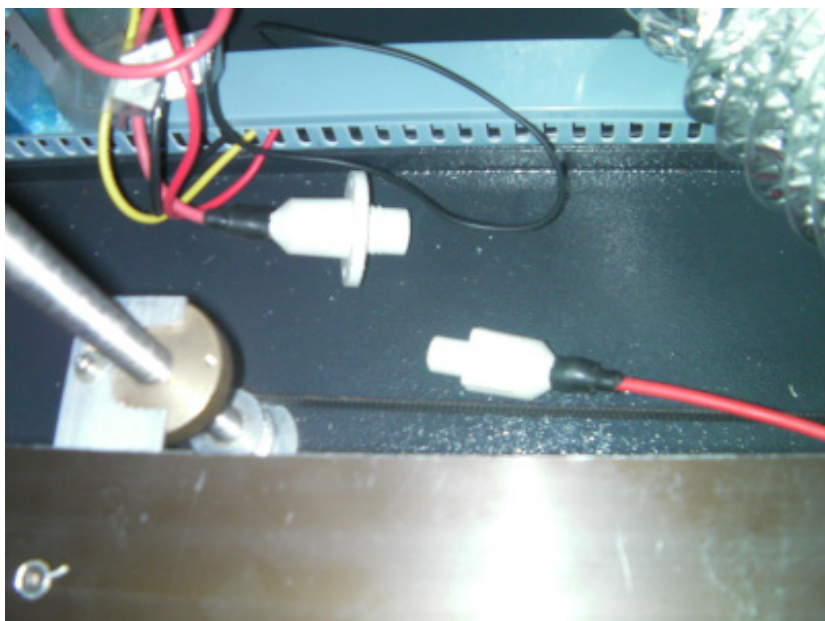


アノード線は、機体正面より手を入れ、外します。

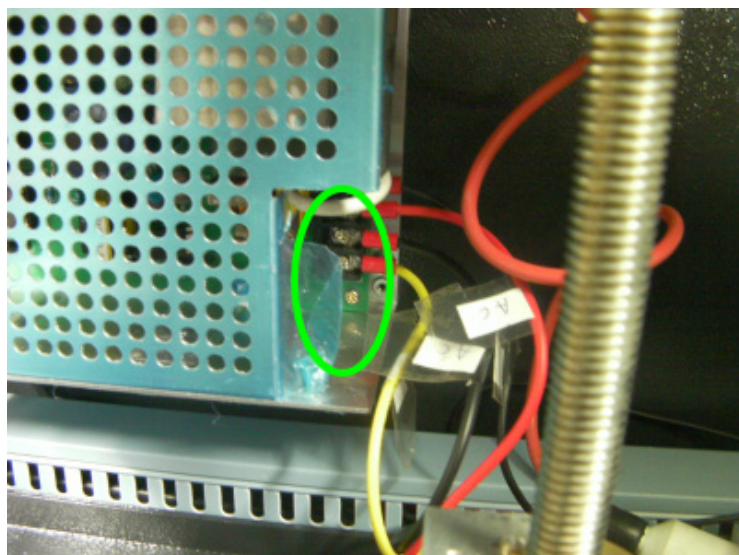
アノード線はレーザー電源かに直付けされている赤く太い線で、白いコネクタで接続されています。



コネクタの両側を指でつまんで反時計回りに回せば緩み、そして外れます。

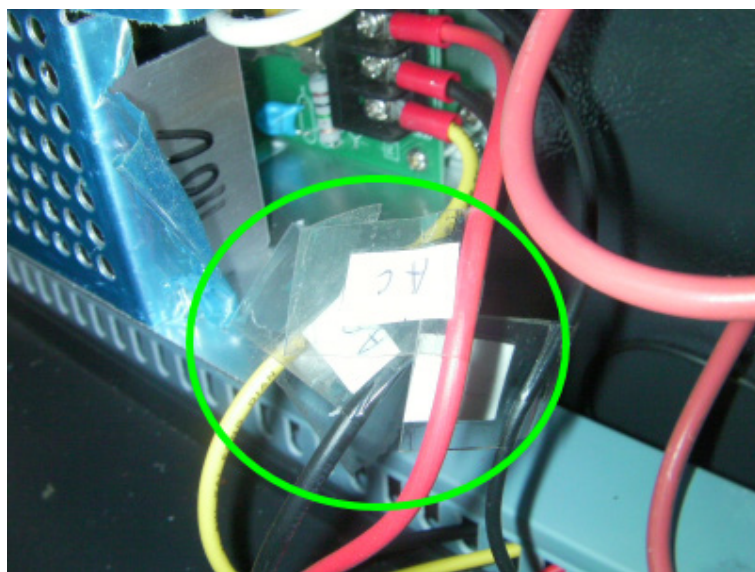


⑦ 電源線、制御線を外します。



電源線、制御線は、機体正面より手を入れ、外します。

電源線、制御線は、4端子の端子台にネジで接続されています。プラスドライバを使って、ネジを緩めて外して下さい。

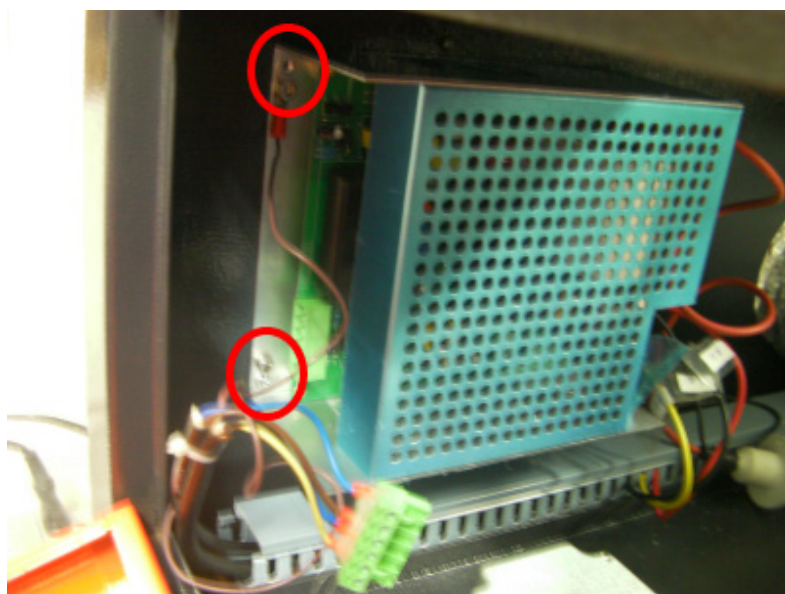


注意

端子台から外す前に、必ず、交換した後に、端子台のどの位置に接続すれば良いか分かるように、テープ・付箋などを使って、各リード線に目印を付けておいて下さい。

交換後は必ず同一の位置に配線しなければなりません。間違えて接続すると、レーザー電源は故障します。

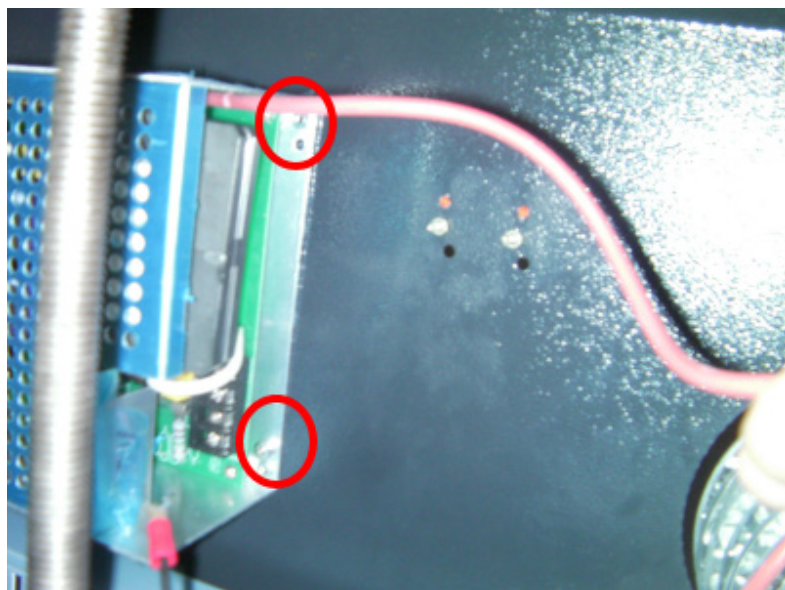
⑧ レーザー電源を外す



レーザー電源をレーザー加工機の機体に固定している六角ネジを外します。

六角ネジの数はロットにより 2～3 本と異なります。

左図赤丸の場所にネジ穴がありますので、確認し、取り外して下さい。



⑨ 逆の手順で、交換用のレーザー電源を取り付ける。

⑧～④の手順で交換用レーザー電源を取り付けます。